原水協活動 FAX News

発行：原水爆禁止日本協議会　電話０３－５８４２－６０３１　ＦＡＸ０３－５８４２－６０３３

URL http://www10.plala.or.jp/antiatom/　Ｅメール antiatom55@hotmail.com　２００７年１０月１２日　No.03

秋田県全議会 非核日本宣言・原爆症認定抜本改善求める意見書採択

秋田県原水協は６月議会に「非核日本宣言」を政府、国会がするよう求める意見書と、「国の被爆者認定の抜本改善」を求める意見書採択を求める陳情を行い、９月議会において秋田県議会を除く全市町村（25 自治体）で意見書が採択されました。また、９月に自治体首長・議長に非核日本宣言に賛同するよう要請したのに対し、11 首長、16 議長から賛同を得ています。

緊急 100 万人署名

全労連が加盟単産・地方組織に要請

全国労働組合総連合（全労連）は９日、中山益則国民局長の名前で「原爆症認定制度の抜本改定を求める『緊急 100 万署名』と被爆者援護・連帯 2000 万円募金のとりくみについて」という文書を単産・地方組織宛てに出しました。文書の中で、日本原水協第 280 回常任理事会で「緊急 100 万署名」を 12 月４日までに 50 万筆を目標に取り組むことを決めたことにふれ、「全労連の各加盟単産と地方組織のみなさんが各地方・地域の原水協と連絡をとりながら、それぞれに目標を決め、ただちに取り組みを始めるよう」要請しています。

各地で「すみやか」「緊急１００万人」署名もとめる「６・９」行動

北海道原水協は６日、札幌市大通り公園で核兵器廃絶・被爆者連帯を訴える「６・９」行動を行いました。高校生たちが大きな声で「核兵器はない方がいい」と署名すると、何人もの高校生が群れをなして署名しました。女子高校生が「家族の分も書くんだよ」とやはり大きな声で。「署名、大変っすよね」と激励されました。何人もの高校生が原爆パネルをしっかり見ていました。小春日和の昼下がり、「すみやかな核兵器の廃絶のために」の署名が 122 名から寄せられました。９日の行動は、署名 46 筆と募金１万 400 円が寄せられました。

宮城県原水協は９日、仙台市の繁華街で「６・９」行動に取り組み、９人が参加しました。「すみやか」署名のよびかけに「広島に行ったことあるよ」、「核兵器はどこの国もなくさないと、原爆もつ国ひろがるかも」などと 47 人が署名を寄せました。

愛知県原水協は６日、団体と地域に呼びかけ、中区栄バスターミナル前で宣伝を行いました。被爆者の会の堀三郎さん（守山区在住）も駆けつけてくれ、「私は広島の被爆者です。被爆の体験をもつ者として、原爆症認定訴訟に力をいただきたい。解決に向けて、緊急に 100 万人署名を始めました。ぜひ協力をお願いします」と、マイクで訴えました。

大分県原水協は８日に行われた大分県医療生協の「健康まつり」で「平和コーナー」を担当。原爆写真と大分の空襲写真を展示し、「すみやか」署名を訴えました。写真展来場者からは「こういうこと（被爆の実態）を知らない人が多いので、他のところでもやってほしい」などの意見もあり、たいへん好評で、「すみやか」署名も 212 筆が集まりました。

熊本県原水協は６日、熊本市・下通りパルコ前で「６・９」行動を行いました。参加者は 15 名で、30 分の間に「すみやか」署名 373 筆、「緊急 100 万人」署名 38 筆が集まりました。土曜の午後ということもあり、女子高生や若い人たちが列を作っていました。子連れの若い夫婦は「この子たちのためにも、核も戦争もない世界にしたい」と快く署名に応じていました。若い女性は「原爆訴訟裁判のことは知っています、頑張ってください」と「緊急 100 万人」署名にも応じていました。９日も同じ場所で 12 時半から 30 分間、10 人が参加して「すみやか」署名 177 筆、「緊急 100 万人」署名 15 筆が寄せられました。

【栃木】ちひろカレンダー普及 ― 新規開拓に全力

栃木県原水協は全国会議を受け、財政的にも組織的にも県原水協を強める機会にと「ちひろカレンダー」普及に全力をあげています。昨年１８５０の実績を大幅に上回ろうと、例年の普及対策をおこないつつ、新規開拓に挑戦。県内私立の幼稚園・保育園全３３３カ園にカラーチラシとお願いを送りました。１０月９日の郵送直後、２、３日で５園から１０冊～２０冊の単位で注文が寄せられてきています。この分野はこれまで「未開の地」。子どもたちへの愛情育むカレンダーが各園で新鮮に受け止められています。

これまで平和運動とは余り縁のなかったようなところからでも、こうして注文が寄せられてきている事に、保育士から保護者へと広がっていけば大きく増える可能性があると確信になっています。栃木ではちひろカレンダーの幅広い普及で組織を強めようと決意しています。

繁華街で署名行動（９日、仙台）